



つうしん ナミビア通信

JICA 青年海外協力隊
2023 年度 | 次隊
エロンゴサ小学校
吉野 葵
2024 年 5 月 第 8 号

ひらやましょうがっこう
平山小学校のみなさんこんにちは。ナミビアの小学校で先生をしている吉野です。

きょう わたし はたら
今日は、私が働いているエロンゴサ小学校のことを紹介したいと思います。

エロンゴサ小学校ってどんな学校？

私が住んでいる町ウサコスには、ガバメントスクール（日本でいう公立の学校）が3校あります。そのうち2校がプライマリースクール（小学校）、残りの1校はセカンダリースクール（中学校と高校）です。この他にも、プライベートスクールという個人が経営している学校（日本でいう私立学校）もあります。



↑エロンゴサ小学校

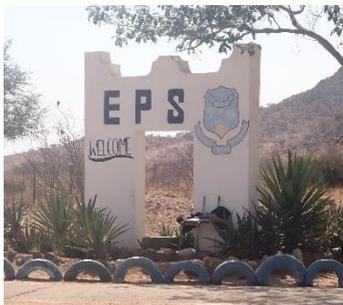


↑エリファスゴセブ小学校



↑ウサコスジュニアセカンダリー

エロンゴサ小学校は全校児童が約500人で、もう1つの公立小学校であるエリファスゴセブ小学校は1000人近くなります。エロンゴサ小学校は比較的小さな小学校で、5年生までは各学年1クラスのみです。6、7年生は2クラスに分かれていますが、4~7年生はどの学年も50人程度です。



↑入り口付近にあるオブジェ

エロンゴサ
Erongosig
プライマリー
Primary
スクール
School は
かしらもち
頭文字をとって
EPS と呼ばれ
ています。



↑無償資金協力により建てられた校舎（教室2つ）

日本の無償資金
協力（無償で
開発途上国を援助
すること）によっ
て建てられた校舎
があります。

ねんかん 年間スケジュール

日本は4月に新学年がスタートしますが、ナミビアは1月スタートです。

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ターム1（1学期）						長期休み	ターム2（2学期）				長期休み

新学年スタート

テスト期間

テスト期間

卒業式

1日の流れ

7:30~7:40	出席確認
7:40~8:20	1時間目
8:20~9:00	2時間目
9:00~9:40	3時間目
9:40~10:20	4時間目
10:20~10:50	ブレイクタイム
10:50~11:30	5時間目
11:30~12:10	6時間目
12:10~12:50	7時間目
12:50~13:30	8時間目



↑ブレイクタイムの様子

家から持ってきたパンやフルーツ、スナックなどを食べています。食べ物を販売してくれる先生もいるため、それを買って食べている子もいます。

ナミビアの公立小学校は、授業1コマが40分です。日本のように授業と授業の間の5分休みはありません。1日に8コマの授業があり、4時間目と5時間目の間に30分のブレイクタイム（休み時間）があります。

また、これは4月から9月中旬までのタイムテーブルで、9月中旬から3月末にかけては、午後が暑すぎるため、全ての時間が30分早まります。



日本のような給食はありませんが、食べ物を持ってくるのが難しい子供たちのために、トウモロコシの粉をお湯で溶いたポリッジという食べ物を政府が無償で支給しています。私も食べてみましたがとても美味しかったです。



↑ポリッジ

学習している教科

ナミビアでは進級科目の成績によって、留年（同じ学年を繰り返す）もあります。進級に関わらないサポート科目もあります。

【進級科目】

- ・アフリカーンス語（現地語）
- ・英語・算数・社会・家庭科/農業
- ・自然科学と健康（理科のようなもの）

【サポート科目】

- ・宗教と道徳・生活科
- ・情報とコミュニケーション
- ・芸術・体育・読書



↑自然科学と健康の授業の様子

この日は、花のつくりについて学習していました。

ナミビア通信しつもんフォーム

このナミビア通信を通して、みなさんが新たに何かに興味をもってくれたらいいなという思いから、質問フォームを作ってみました！気になったことはそのままにせず、自分で調べたり、質問したりして解決してみてください！（ギガタブで右のQRコードを読み取ると質問ができます。）

ホームページ上では公開を控えさせていただきます。